

福寿苑だより

令和元年 10月 No.23

<https://kakitsubata-fukushikai.com>

検索 

平成から「令和」へと元号が切り替わり早 5 か月、滞りなく新天皇の皇位継承の諸儀式が執り行われています。10月22日には、新天皇がご即位を公に宣せられる「即位礼正殿の儀」、パレードの「祝賀御列の儀」と続き、新しい時代の幕開けの日となります。戦後生まれの天皇として、国民統合、「平和」と「心豊かな社会」の象徴で在り続けていただきたいと願ってやみません。

さて、「平和」と「心の豊かさ」は、まさに「福祉」を支える根本であると考えます。来年の東京オリンピック・パラリンピックに向けたハード面の整備は着実に進んでいます。同時にパラリンピックへの関心度が、障がいへの理解の促進に繋がるのかということは、注目されるべきところです。“障がい者総合研究所”が行った意識調査によると、「障がいへの理解の促進は限定的」と考える人が87%あり、さらに、出場対象障害以外への理解は進まないと思う人が49%、すべての障害への理解が進まないと思う人が38%という結果が出ています。障がい者の多くは、一時的な関心だけでは理解が進みづらいと考えています。「福祉」の未来を考えるにあたり、「心のバリアフリー」という本質的な理解が求められています。新しい時代は、「気配り」「心配り」ができる「心豊かな福祉社会」へと本格的に移行していく必要があると思います。



「介護等体験」

大学生が来苑されました！

《体験後の大学生のお話》

学んだこと…「相手に心を開いてもらうには、まずは自分が相手に心を開き、興味を持ち、目を見て話すことが大切」ということ。そして、その人への思いやりや優しさが、本当に思いやりなのか、「生きる」ということを見つめ直しながら、子ども達と一緒に学び成長していきたい。

9～10月にかけて、大学生の方々7名が「介護等体験」のため、当苑で5日間の介護等体験をしました。それぞれ広島女学院大学・比治山大学で、将来小・中・高校の教師を目指して学んでいる学生です。毎年実施され、福寿苑も受け入れに協力をしています。「教育」も「介護」も共に他人の人生に関わる仕事。他者から様々なことを学ぶことで、自分の目指す教師像にヒントを得てもらえたのではないかと思います。



◆ これからの行事 ◆

9/29 福寿苑秋祭り



10月 芋煮会



11月 紅葉見物

(デイサービス)



12月 餅つき



“戸坂中学校職場体験学習”のひとつ

7/2・3・4の3日間、3名の生徒さんが来苑
しました！



魚釣りゲームを楽しみました

利用者様の笑顔に触れ、感謝されることが「介護」のやりがいとじてもらえたようです。「福祉の仕事」が、将来の選択肢の一つになることを心から願っています。



一緒に「クレープ」作り！
美味しい！！

ダンスの披露もあり、皆様も音楽に合わせてノリノリです！



基町高校・皆実高校・戸坂中学校茶道部の皆さんのお点前を堪能しました。

8月1日

恒例
お茶会



健康コラム

秋から冬にかけて、インフルエンザの流行シーズン



感染を防ぐためのポイントをチェックしましょう。

- 外出先から帰宅時、調理の前後、食事前など、石けんでこまめに手を洗う
- 十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておく
- 予防接種を受ける（※ワクチンを打っていても罹患することがありますが、重症化を予防することが期待）
- 乾燥しやすい室内では加湿器などで、適切な湿度（50～60％）を保つ
- 人混みの多い場所への外出を控える
- マスクを着用する

かからない！
うつさない！



社会福祉法人 かきつばた福祉会

特別養護老人ホーム

へさか福寿苑

〒732-0014

広島市東区戸坂大上1丁目5番1-8号

TEL：(082) 220-2110 FAX：(082) 220-2128

かきつばた福祉会の理念

三つの「愛」を大切に

